

平成30年3月23日

瀬戸市長 伊藤保徳 様

提 言 書

～平成30年度予算執行に向けて～

瀬戸市議会では、予算決算委員会において、平成30年度の一般会計、特別会計及び企業会計の全7会計の予算審査を行い、その中で新年度における適切な予算執行に向けての提言を行うべく議論を重ねてまいりました。

その結果、新年度予算執行時に留意していただきたい事項について、別紙のとおり取りまとめましたので、提言いたします。

瀬戸市議会

【提言事項】

1 一般会計に関すること

(1) 障害者手当支給について

昭和45年以来施行されてきた制度である本制度について、今後の予算執行に当たり、施行当時から現在までの社会保障制度の変遷を考慮し、施策についての必要性、有効性を十分に検証、検討することにより、真に効果のある施策であるよう提言する。

2 介護保険事業特別会計に関すること

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業推進について

地域包括支援センター運営の推進に係る予算執行については、的確なニーズ把握、市民への周知及び必要な人員確保に留意されるよう提言する。

以上